

2023年5月15日

各位

会社名 芝浦機械株式会社
代表者名 取締役社長 坂元 繁友
(コード番号 6104 東証プライム)
問合せ先 広報・IR部長 青木 稔
(TEL 03-3509-0444)

相模工場敷地の有効活用に伴う固定資産の譲渡および特別利益の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月18日付「相模工場敷地の有効活用に伴う三井不動産との共同事業化に向けた検討開始に関するお知らせ」、2021年9月29日付「相模工場敷地の有効活用に伴う三井不動産との共同事業化の推進に関するお知らせ」および2022年6月13日付「相模工場敷地の有効活用に伴う三井不動産との共同事業化の推進（物流施設の着工）に関するお知らせ」にてお知らせしておりますとおり、中期経営計画「経営改革プラン」に基づいた高収益企業への変革に向けた取り組みの一環として、相模工場の南側一部敷地をより有効に活用していくため、三井不動産株式会社と共同で物流施設の事業化を推進しております。

今般、当社が保有する相模工場の南側一部敷地を等価交換方式により譲渡し、特別利益が計上される見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 譲渡の理由

経営資源の有効活用による資産の効率化を図るため、当社が保有する固定資産の一部を等価交換方式により譲渡するものであります。

2. 譲渡資産の内容

資産の名称及び所在地	譲渡益	現況
相模工場南側土地一部 (神奈川県座間市ひばりが丘四丁目29番1号)	約100億円	工場用地

※譲渡価額および帳簿価額につきましては、譲渡先の意向により開示を控えさせていただきます。

※譲渡益は、譲渡価額から帳簿価額および譲渡に係る諸費用等の見込み額を控除した概算額です。

※譲渡益を含む譲渡価額については、等価交換方式のため譲渡先が譲渡資産土地に建設中の建物（2022年6月13日付「相模工場敷地の有効活用に伴う三井不動産との共同事業化の推進（物流施設の着工）に関するお知らせ」にてお知らせしております物流施設「MFLP 座間」）の持分取得に全額充当します。

3. 相手先の概要

(2022年12月31日現在)

(1) 名 称	三井不動産株式会社	
(2) 所 在 地	東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号	
(3) 代表者の役職・氏名 (2023年4月1日現在)	代表取締役会長 菰田 正信 代表取締役社長 植田 俊 代表取締役 山本 隆志	
(4) 事 業 内 容	総合不動産業	
(5) 資 本 金	340,552百万円	
(6) 設 立 年 月 日	1941年7月15日	
(7) 純 資 産	2,999,623百万円	
(8) 総 資 産	8,841,498百万円	
(9) 大株主及び持株比率 (2022年9月30日現在)	①日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 18.35% ②株式会社日本カストディ銀行(信託口) 8.32% ③SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT 2.68% ④ステート ストリート バンク ウェスト クライアント トリーティ 505234 1.69% ⑤鹿島建設株式会社 1.41%	
(10) 上場会社と 当該会社の関係	資 本 関 係	特筆すべき事項はありません
	人 的 関 係	特筆すべき事項はありません
	取 引 関 係	特筆すべき事項はありません
	関連当事者への 該 当 状 況	特筆すべき事項はありません

4. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2023年9月下旬(予定)
(2) 契約締結日	2023年9月下旬(予定)
(3) 物件引渡期日	2023年9月下旬(予定)

5. 今後の見通し

当該固定資産の譲渡に伴い、2024年3月期第2四半期において、固定資産売却益として約100億円を特別利益に計上予定です。なお、本特別利益は、2023年5月15日付公表の2024年3月期第2四半期(累計)および通期連結業績予想に織り込んでいます。

また、本特別利益以外の当事業による当社業績への影響につきましては、今後事業内容の詳細や関連する諸費用等が明らかになった段階で精査の上、必要に応じて速やかに開示いたします。

以 上